

第6号
商工女性

あきた

秋田県商工会議所女性会連合会

女性会 会報

発行所

秋田県商工会議所女性会連合会

TEL 018-866-6677

編集発行人 西村悠子



ごあいさつ

秋田県商工会議所女性会会長

会長 西村悠子



豪雪に見舞われた昨冬から一転し、今年は記録的な暖冬でした。毎日見える青空に気分が明るくなり、自然環境は私達が暮らしていく上で、どんなに大事な事かと実感しております。

さて、今年度の事業も会員の皆様にご協力をいただきまして、滞りなく進める事ができました。今年度で三回目を迎えた女性起業家大賞は、四名の意欲溢れる女性起業家を表彰することができま



大館商工会議所
女性会会長
小池 和子

光陰矢の如しと申しますが、私が会長に推されてから任期半ばを迎えます。

就任時に掲げた努力目標は対内的には「和が輪」に繋がるのを不易の信条とし、併せて会員の参画意識も高めることに力点を置いた結果、着実に奏効しつつあります。対外的には、会の事業を通して地域社会の発展向上に役立ちたいとの理念に基づいて既報のようにバザーの収益金で図書を市の幼児施設に贈呈するなど将来の世代を担う子供に願いを託し、多岐な運動を展開しました。急テンポで進行する情報化社会。少子高齢化社会の到来等々、政

した。また、十一月に伊勢市で行われた全国大会では、女性ならではのパワーとおもてなしの心を感じて参りました。

今年七月十三日には、秋田市に於きまして「東北六県商工会議所女性会連合会秋田大会」が開催されます。女性の決め細やかな心配りで、素晴らしい大会にしたいと思っておりますので、会員の皆様、ご協力ご支援のほどよろしくお願い致します。

治、経済、社会、環境問題にも無関心ではおられません。そして何より会の積極的活動に人材(材)育成もまた求められております。



能代商工会議所
女性会会長
大高 富子

「冬は必ず春となる」大雪寒波に見舞われた、昨年比べ、今年は真冬日を一度も経験せずして、花の季節を迎えようとしております。能代商工会議所女性会は、一年間精力的に多くの事業を実施致しました。秋田県女性起業家大賞では、会長賞(中川麻里子さん)と、創作アイデア賞(永井繁子さん)二名の方が受賞されました。また、新春講演会では、秋田を代表するお菓子の

(株)金萬、大内社長を講師にお迎えし、外部の方も交え大変多くの方に聴講して頂きました。新会員さんも入会され、平成十九年に六十年を迎える能代商工会議所と共に、新年度新たに経営者としての自己研鑽に努める事業や地域振興に寄与する活動していきたいと思



大曲商工会議所
女性会会長
小原恵美子

記録的な暖冬で冬まつりやスキー場にも支障をきたしびつくりしました。大曲女性会の活動は五月の総会に始まり年間の行事を毎月の役員会で検討し進めます。来年度のメインは七月の東北大会ですが実行委員会に加わりご参加の会員に喜ばれる様に実りある会になります様協力してまいります。思い出されるのは三重県の全国大会での「おもてなしの心」で迎えていただいた感動でした。細い気配りで全会員団結のもと最後まで気持よく参加出来ました事に習う事が多く心から感謝しています。当女性会は会員の減少等で今ひとつ活気がない様な不安はありますが地域や他の女性会とも交流を深め情熱と和を軸に更なる活動を広げたいと思います。



湯沢商工会議所
女性会会長
大野恵美子

例年、少しずつ色彩を取り戻し

ながら、枯れ草に覆われている地面も緑が広がり冬から春に変わる風景を楽しみ、春を迎える喜びをひとしお大きく感じています。が、今年の冬は除雪もなく都会の冬を味わった感じでした。

平成十九年は、五十年に一度巡ってくる秋田わか杉国体が開催されます。選手、役員、応援者など沢山の方々が来県されます。秋田県を大いにPRするチャンスであります。東北六県連の総会も合わせておもてなしの心で良い思い出に残るものにした。一人一役、心一つにして大会を盛り上げる為、参加協力して参りたいと思います。



横手商工会議所
女性会会長
山本眞喜子

寒さ厳しき中にも、確かな春の訪れを感じる今日この頃です。

昨年度は大雪に見舞われ連日雪との戦いでした。今年は暖冬のため「かまくら」祭りも心配されましたが、会員又ご家族の協力により無事終了することが出来感謝しております。昨年度まで別々に開催しておりました、事業研修委員会と社会福祉委員会を合同で開催してはとの意見があり、五月十六日午後六時より「蔵ら」にて意見交換がなされ有意義な時を過ごすことができました。もうすぐ横手駅前周辺の開発事業も本格的に始動する年でもあります。女性会員一人一人が主人公となり、元氣な街づくりの為に進めて参りたいと思います。



秋田だより

女性起業家大賞

・新年祝賀会

平成十八年度

女性起業家大賞受賞者

創業から十年未満の女性経営者で、日々、経営革新・創意工夫に果敢に取り組み、他の女性経営者の範となる企業経営・事業展開・事業発展等に実績を挙げている女性起業家の表彰を実施しております。

秋田県商工会議所連合会会長賞

☆有限会社エンカレッジ

代表取締役 渋谷明美様(秋田)

「お父さんの生活応援誌」と題してフリーペーパー「A.g」を発行。人の生き方、企業やその商品の存在意義をPRする情報誌の提供により、本県の自殺率No.1の暗いイメージを払拭させ、秋田の活性化を目指している。その他広告代理行、商工業デザイン企画制作等を行っている。

秋田県商工会議所女性会連合会会長賞

☆花まり

代表 中川麻里子様(能代)

「気持ち伝えるお手伝い」コンセプトに、ギフト商品を中心とする生花販売事業を展開、他企業との事業連携などでフラワービジネスの拡大を図る。アートフラワーやプリザーブドフラワー(生花に特殊加工し、長期間楽しめる花)なども取り扱っている。

創作アイデア賞

☆手作り惣菜

シゲちゃんの店 とんち

代表 永井繁子様(能代)

商店街の空洞化に歯止めをかけることを目的に「空き店舗」を利用して起業、食材にこだわった手作りの惣菜を販売し、地元住民との交流を大切にしながら地域振興を図り、地元商店街の活性化に一役かっている。

スタートアップ賞

☆エブリ・キッチン

代表 佐藤和子様(秋田)

2級建築士の経験と主婦としての観点から、住みやすさ、使いやすさを基本に、常にきめ細やかな「くらし」づくりを提案。キッチンをはじめとする住宅リフォームのほか、ガーデニングや家具など女性のすこしやす住環境のプロデュースを行っている。

記録的な暖冬の一月三十日、

県女性連重点事業の「女性起業家大賞表彰式」ならびに新年祝賀会「第一会館にて、四十五名の出席のもと、厳粛な中でも穏やかに執り行われました。

表彰された方々の若い女性ならではの時代に即応した起業の着目と行動力。地域をもっと元気にしようと日々工夫し、活動しているその意気込みに改めて心強さを感じた日でした。

渡邊県連会長のご挨拶でも「とかく足を引っ張るといわれる秋田の県民性を打破し、皆さん更なる飛躍を遂げられるよう応援しましょう。」と大きな期待を寄せておりました。

新年祝賀会は湯沢女性会の軽やかなフラダンスと日本舞踊を観賞し、歓談しながら楽しい祝賀会を終えました。

(竹谷 和子)

全商女連全国三重大会

十一月二十日空路にて三重県営アリーナに向かいました。全国から三千二百名余りの参加者での大盛況。会場の入口では、素晴らしい笑顔で迎えられ、伊勢海老のお椀・太鼓や踊りなどで大変なおもてなしでした。

伊勢神宮参拝では気持ちを新たに出来ました事は有難く生涯の思い出です。翌日表彰式の後、東京医科歯科大学藤田名誉教授の愉快な記念講演で時間のたつのが早く感じました。



会場の前で...
「秋田のみなさんようこそ」
の歓迎の声に感激!



(畠山 洋子)

東北六女連東北仙台大会

杜の都仙台に於いて六月二十日、東北大会が開催され、秋田からは三十八名が出席した。始めに、飯岡六女連会長から、地域経済社会を牽引するリーダーとしての自覚を持つて行動し、各地商工会議所が強い連携を深め乍ら、地域経済の発展と活性化に寄与していかなければならない、とのご挨拶があった。次に県知事を初めとする来賓の皆様より歓迎の祝辞を頂いた。引き続き

き、「地域に根ざした劇団四季の活動」をテーマに、秋田県由利本荘市のご出身でもある四季(株)佐々木社長の話が行われた。第二部は、舞台、テレビで活躍中の前田美波里氏のミニコンサート、とても素晴らしい私達を魅了した。懇親会では和気あいあいと会員同士交流を深めた、次回の開催地は秋田、なまはげも登場し、西村会長と共に秋田のPRをして参加を勧誘した。

(菅原 朋子)

県連会長賞の
渋谷さん→

今年もよろしくお祈りします

秋田大会PR
「秋田へおざってたんせ〜」

に県知事を初めとする来賓の皆様より歓迎の祝辞を頂いた。引き続き



経営講演会

テーマ

ビジネス社会を生き抜く運命学

講師

運命学研究者・健康アドバイザー

朱麗華氏



今年度最後の事業でもあり、す経営講演会は、

三月二十日、ホ

テルメトロポリタン秋田に於いて、会員五十二名が参加のもと開催されました。「二十世紀は個性を活かして、運を延ばす時代である。運命は、生まれながら決まっているが、氣力を高めることで、運を引き寄せられる。幸運な人と付き合う、決断力のない人は髪の毛を短くすると良い。また、好奇心を持ち、目を輝かせ、口角を上げて明るく暮らすことで運を招く事ができる。」という氏のお話



講師を囲んで

会員募集中!!

- * 県内外の女性経営者と交流を図りたい方。
- * 県内講習会や視察などで知識や教養を高めたい方。

まずは事務局へご一報ください。

秋田商工会議所女性会事務局

TEL. 866 - 6677



は日常の中で実践していきな
いと思いました。お話を聞き終
えた会員のお顔は、皆さんキラ
キラと輝き、幸運を引き寄せて
いる方ばかりでした。
講演会終了後、今年七月の
「秋田大会」懇親会のアトラク
ションとして踊る、ドンパン
節の稽古をしました。藤間静
蘭氏の「上手ノ上手ノ」と言う
励ましの声で楽しく汗を流し
ました。
(塚本 栄子)



踊りの稽古に熱が入りました

職場体験

〓五日間五事業所で実施〓

八月一日から五日間、児童養
護施設「感恩講」の院生十三名
(中一から高三)を対象に、職
場体験実習を実施しました。今
回は、山二(三名)、ファンキー
(三名)、境田商事(二名)、三太
(三名)、ナチュル(すくすく保
育園)(二名)の五会員事業所に
ご協力をいただきました。

仕事の大変さや難しさ、楽し
さを各々が知り、あつという間
の五日間、最終日には、女性会
から体験者に修了証が手渡さ
れました。体験者からは「普段
の生活で、子供達と遊ぶことに
は慣れているのに、仕事となる
と、なかなか上手に遊ぶ事が出
来ず、先生達にご迷惑をお掛け
しました。私も今年は就職。仕
事を探す時は、この経験を活か
したと思います。」と感謝のお
手紙をいただきました。



すくすく保育園にて



5日間ご苦労様でした

(成田多恵子)

〓意見発表〓

発表者 境田幸子

秋田商工会



議所からの依
頼により「つ
なごう高速・
わか杉秋田の
ネットワー
ク」をテーマ

に意見発表の機会がありまし
た。地域の商工業発展に女性の
力を活かそうとする私達商工
会議所女性会の事業として県
内六地区を縦断する講演会や
研修会を紹介し、「地元にとら
われることのない活動の為に
は「道」の充実が必要である」
と述べさせていただきました。

過去において秋田は「海の
道」で発展しました。現在、秋
田における「陸の道」つまり道
路の充実はどうでしょうか。秋
田の繁栄は道からと位置づけ、
道が人と人、または、人と物と
つなげてくれる恩恵を私達女
性会の活動
を続けて行
くことで、広
げ・深めて行
きたいもの
です。
(境田 幸子)



女性会の皆さんも応援にかけつけました

高速道路整備促進秋田大会

広報部会から

観測史上に残ると言われた
暖冬の今年二月二十六日も陽
射し穏やかな日でした。私達広
報部会も天気負けず肅々と
和気あいあいと進行了ました。
短時間に原稿依頼校正等が決
まり、さすが商工会議所女性会
と感銘しました。ご協力頂きま
した会員の皆様、商工会議所の
方々に感謝します。

尚、次回に掲載したい事項、
ご要望等がございましたら是非
ご一報くださいませ！大歓迎
です！
(篠田 照子)



広報部会による編集会議は、
和気あいあいと楽しく、真剣に...

広報部会では、会報に関
するご意見・ご感想を受け
つけております。
会員事業所の取材など、
お気軽にご要望ください。



**将来を担う子供たちのための
チャリティーバザー**

昨年十月二十九日、大館圏域産業祭会場にて、単会行事としては初めてのチャリティーバザーを行いました。県連の総会で地域に密着した活動をという意見発表があり、大館女性会では地域の将来を担う子供達に少しでも役立つ事とチャリティーバザーを行うことにしました。会員皆様のご協力のおかげで二五〇点もの品物をいただき、目標金額をはるかに上回

る六万八千円の収益金をあげることができました。その収益金でクリスマス目前の十二月二十二日、会を代表して小池会長他四名で市内の保育園を訪問し、子供たちの大好きな立体パズルと絵本を贈らせてもらいました。

園長先生からは、おもちゃが壊れてもなかなか補充できないことや、たくさんさんの絵本を読んであげたくても絵本がすぐには買



元氣な園児の「ありがと」の言葉に送られながら、保育園を後にしました。この活動が会員皆様の更なるご協力で今後も継続発展していく事を願っています。

(伊藤悦子)

12月13日

フラワーアレンジメント教室



新年会マジックショー



三重大会

5月15日
通常総会



8月16日

大文字まつり



白神山地ハイキング

十月三日、藤里町から初秋の白神山地を満喫しました。バスから眺める太良溪谷も素晴らしいですが、釣瓶落峠の少し手前の壮大な溪谷美には一同ため息の迫力がありました。

昼食は、くるみ台キャンプ場でいただき、その後、岳岱自然観察教育林を散策しました。苔むした四百年ブナの傍らに一年目や二年目のブナが育ち、気の遠くなるような時間を思わずにはいられません。

でした。また、モリアオガエルの池は、堆積した落ち葉を取り除いてあげたり、産卵する木を植え足してあげたりしているそうです。友達を守るように、蛙や樹を守るボランティアの方達の視線を熱く感じました。

ブナには九種類の茸がつくとも伺いましたが、途中で茸を収穫した方もおり、和やかなハイキング



グとなりました。巨岩を驚かした巨樹や、あるいは、岩から生まれたようなブナに驚かされた。森林浴に、目も心も洗われた一日でした。

(斎藤泰子)





駅前開発事業や、地権者の立場事情など、普段は聞かない話を聞くことが出来ました。

さまざまな著名人との出会いや、エピソード、二十八個食べました“のフリーズの話。海外においての金銭が取り持つ人との交流、マクドナルドをはじめ、フード事業の話、秋田

去年の冬の大雪が嘘のような雪のない穏やかな冬の一月十九日、新春講演会と新年会が行われました。
会員、また、一般の参加の方々も含めて五十名近い人数で金銭の社長である、大内睦子社長を講師に迎えて、講話「秋田の今とこれから」に聴き入りました。

5月 新春講演会 並びに新年会



続いて、新年会……

新会員も含めて三十一名の参加で大高会長より挨拶、山木会頭より祝辞をいただき、佐藤ゆう子さんの歌で始まりました。



韓国のチマチョゴリに着替えた、ういういしい美女会員達に囲まれ、(大高会長も自ら着ておりました。)

紅一点ならぬ、男一点の山木会頭らの姿に、歓声があがり、その後、会頭夫婦のカンソオーネ、カラオケあり、ビンゴゲーム、プレゼント交換と盛り沢山!!

最後に皆んなで輪になって、フォークダンス、うつつらと額に汗をかいて、会員の健康とさらなる女性会の発展を胸に楽しいひとときを過ごしました。

(工藤 玲子)



6月

レクリエーション

昨年六月四日快晴の中、会員十名で会議所前を出発。一時間後、最初の目的地十二湖に到着。今にもスーッと「水の精」が現れそうな透き通ったブルーの青湖に感激。次の不老不死温泉で美味しい昼食と健康・長寿を願う温泉に。続いてウエスパ椿山でスロープカー乗車を体験して帰路につく。途中八森の産直ぶりで、夕食?お酒のおつまみ?を買い求めて無事能代に到着!自然の素晴らしさに感激し、大いに免疫が活性化した一日でした。

(佐藤 ゆう子)



7月

みなと祭り 「バザー」

バザー数日前に会員より持ち寄った商品へ値札つけをし、準備万端。と思いきや、当日は朝から雨が降り、お客さんの入りが心配されたが、昼近くには客足も落ち着き、みごと完売!!なんと四二、一七〇円也。

(藤田 妙子)



納涼会

は〜い。まわって、まわって。

フォークダンスを飲むのは簡単。でも、いざやってみると、これがなかなか……。頑張れ!美味しいビールが待ってるよ。



12月

生け花教室

能代青申会女性部との合同講習会。「お正月の花」を題し、皆さん、思い思いに、生けてます。





仙北市の田沢湖芸術村、温泉「ゆほぽ」にて、通常総会を開催しました。総会終了後、日頃の運動不足と若さを保つため「若返り健康いきいき体操」講習会を実施しました。講師は、わらび座劇団指導員の清家さん、身体を動かし筋肉を柔らかくし若返りを…和や

5月

通常総会



大曲だより

地域のコミュニティサロン「花火庵」で昨年に引き続き、役員会を開催しました。「花火庵」はボランティアの人達が様々な活動の拠点として利用しております。平成十九年二月三日に、安倍総理大臣が大曲を訪問された時も、この「花火庵」で花火通り商店街や地域の方々と意見交換をして利用されました。

6月

「花火庵」で役員会開催



かに楽しく受講しました。昼食後にわらび座劇場で、ミュージカル「義経 平泉の夢」を鑑賞し、楽しい一日を過ごしました。



市内の中心部を流れる「丸子川」を町内会、企業、中学校等が、十二の地区に分かれて清掃活動を行います。早朝からの清掃で一段と輝く「丸子川」となりました。

7月

丸子川クリーアップ

女性会三重全国大会に合わせて研修旅行を実施しました。三重大会では地元女性会の暖かい歓迎を受け、伊勢神宮特別参拝などとして盛りある研修旅行でした。

11月

研修旅行

晴天に恵まれた二十二・二十三日、大仙市立体育館周辺を会場として開催され、「うどん・そば」ラムネ・まんじゅうなどを販売しました。体育館隣の大曲小学校で、全県商工会おもてなし祭が開催され、相乗効果で人出は例年以上で準備した商品はお昼で完売。お疲れ様でした。



10月

「秋の盛りフェア」に出店

1月

新年会

一月十五日「大曲エンパイヤホテル」においてご来賓の方々をお招きし開催されました。小原会長のあいさつで始まり、今回余興の一つに「和服でも気軽に踊れるフォークダンス」を行い、参加者全員心地よい汗を流し今年も楽しく元気に商売ができるよう結束し終了しました。





湯沢だより

18年度事業紹介

○通常総会

平成18年5月11日(木)

○第14回たんせ市で「チャリティーフリーマーケット」を出店

平成18年6月17日(土)

※売上の一部をかざるまへ寄付

○歌の練習

平成18年7月1日(土)

※9月・12月の毎月第1土曜日

○第35回鉦打川クリーンアップ並びに朝食会

平成18年7月2日(月)

○県庁出前講座

《認知症予防について》

平成18年9月15日(金)

○雄勝地区商工会女性部交流会に参加

平成18年9月26日(火)

○芋のこ汁会

※湯沢クリーンセンター視察

平成18年10月23日(月)

○県庁出前講座《高齢者の健康づくりについて》

平成18年11月6日(月)

○湯沢市複合老人福祉施設「い

さみが岡」へ施設訪問(ボランティア活動)

平成19年1月11日(木)

※タオル寄贈

○新年祝賀会

平成19年1月23日(火)

○犬っこまつり「そばコーナー」を出店

平成19年2月10日(土)

11日(日)

○犬っこまつり反省会

平成19年2月27日(火)



再利用のペットボトルの山を見上げる会員

雄勝地区商工会等女性部交流会

九月二十六日(火)午後、

ジュネス栗駒パークゴルフ場では秋風に吹かれてプレーする人達がありました。そして、私達女性会も四名参加しました。

さすが、地元東成瀬の人は上手です。年中足を運び、各大会にも出場していて、運動不足解消やダイエット効果もあると話しておりました。プレーの後は、ホテルプラにて懇親会です。カラオケ

「いさみが岡」施設を訪問して

平成十九年一月十一日、老人福祉施設「いさみが岡」に活動の一環としてボランティア訪問しました。

参加者一行五名も何となく「ウキウキ」「ソワソワ」しながら張切つて参りました。午後一時半頃到着し、玄関始め建物全体が一流ホテル並みの立派な建物に一同感動しました。所長さん始め皆さんにこやかに出迎えてくれ、私達も緊張感が解けホッとしました。入所している方達も快適な毎日を過ごされている様子でした。又心ばかりのお土産として「タオル」と私達の芸能を披露

や踊りが楽しく、いものこ汁やぶどう、くり、漬物と秋の味覚いっぱいのごちそうをいただきました。トマトのお土産を頂戴して、ほっと心温まる交流会だったと思います。

(宮原食品 宮原千鶴子)



パークゴルフを楽しむ会員。うまく出来るかな?

し、「フラダンス」「唄」「踊り」と、人数の割には盛沢山で皆様方もリラックスし、時には手拍子や口ずさんでくれたりして、一人一人の笑顔がとても印象的でした。

最後に「幸せのワルツ」を全員で合唱し、元氣な歌声を聞き、訪問して良かったと思ひ「また来てたんせ」の声に見送られ施設を後にしました。

(近藤鉄工所 近藤 洋子)



華やかな衣裳でフラダンスを披露

県庁出前講座に参加して

テーマは、ボケ予防と認知症を防ぐ話と聞き、友達を誘い参加しました。

この頃、テレビなどでは、全国に認知症と診断された人は十五万人ともいわれています。その年齢は四十代からだ



プロジェクターの説明に聞き入り、認知症予防法を勉強

とも聞いていましたから、興味を持ち参加しました。

先生の話では、まず物事に意欲を持ち毎日の生活にけじめをつけて行動する。例えば、女性は髪を整え服装をきちんとし、男性はヒゲをそり、身だしなみをきちんとして、常に老を感じさせない。又、夢中になれる何かを探す。歌・踊り・ダンス・スポーツ・園芸等、自分に合った生きがいを発見する事が脳の活性化にもなる。何事もプラス思考と好奇心が若さを保つ秘訣だそうです。

私達も、子育てや仕事から解放され、余生としてはなく、第二の人生と位置付ける前向きな姿勢を持ち、なるべく人の世話にならない様、心がけて頑張っていきたいと思いました。

(倉田左官工業 倉田ユリ子)



谷先生を囲んでの昼食会

「発酵」をキーワードに、「よこて発酵文化研究所」の谷金彌所長を講師にお迎えし「横手の発酵文化について」の講演会を行いました。身の回りにある沢山の発酵食品。昔から横手は麹文化が盛んで、漬物をはじめ、味噌、醤油、甘酒など麹を活かした産業が発展し、昭和三十三年には、県南に一二四件の麹製造者があった

経営講習会in横手

九月八日



横手だより

その後、よこて発酵厨房「蔵ら」にて先生を囲んで和やかに談義を閉会しました。続いて、大森町にある山下太郎記念館に移動し、資料館の職員より山下太郎の生い立ちや略歴等の説明を受けました。白黒の写真がたくさん展示されている中で、石油を掘り当てバンザイしている写真や、母親やご夫人と一緒に写真などがとても印象的でした。横手市にもこんなにすばらしい人がいたんだと誇りに感じました。



アラビア太郎の説明に感動



猛暑の中すべて完売です(^^)

夏まつり

八月十六日



開会の前に女性会の歌斉唱

総会

六月二十二日

平成十八年度
事業紹介

昨年の大雪はなんだったんだろうと思う位今年の雪不足祭は大丈夫だろうか。真白なまくらに子供達の「あまえっこ飲んでたんせ」メルヘンの世界を思いながら新年会を迎えま

新年会

一月二十三日



しっかりと撃退法のコツを学びました



防犯の説明を聞いて不安解消

防犯講習会

十二月十七日



“スポーツまねっこゲーム” 予想外?の反射神経の良さにびっくり

がりました。時間が立つのも気がつきませんでした。「よし」来年の新年会も新しい友をつくらう、古い友も忘れず会員を増やし、また大いに盛り上がり楽しみたいものです。



笑顔でパチリ! 今年もいい年でありますように

した。今年は和服姿も多く、女性会三十周年の和服ショーの感激を思い出しました。会長の御挨拶のあと、ジャンケンゲームや、柔軟体操的ゲームは、身体年齢や暦年齢は全く関係ないことがわかり大いに盛り上